

平成 24 年 3 月吉日

各 位

KSU 高等教育研究センター

公開講演会について（ご案内）

拝啓 早春の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度本学におきまして、公開講演会「いま、私立大学における SD（職員開発）をどのように進めるとよいか」を開催する運びとなりましたので、是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。また、誠に勝手なお願いにて恐縮ではございますが、ご関係の皆様へご案内いただければ幸いに存じます。お取り計らいの程、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、お申し込みにつきましては、同封のチラシに必要事項をご記入いただき、くらしき作陽大学 高等教育研究センター 事務局まで F A X にてお送りいただくか、E-mail にてお申し込みください。

最後になりましたが、貴学のますますのご発展をお祈り申し上げます。

敬具

くらしき作陽大学 高等教育研究センター 事務局（担当：深川）
〒710-0292 岡山県倉敷市玉島長尾 3515
TEL：086-436-0281 FAX：086-523-0811
E-mail：rihe@ksu.ac.jp

公開講演会 開催のご案内

「いま、私立大学におけるSD(職員開発)を どのように進めるとよいか」

主催：岡山オルガノン・くらしき作陽大学 高等教育研究センター

日時：2012年3月22日(木)15:00～17:00 受付開始時間14:30

会場：くらしき作陽大学 6号館 102室 参加費：無料(どなたでも参加可能です。)

■ 概要

全国に約600存在する私立大学は、40%近くが定員割れを生じており、生き残りをかけて競争力を高めることが期待されているという現実があります。私立短期大学も約390存在する中でその70%弱が定員割れを生じており、一段と厳しい現実と直面していることが窺えます。私立大学(あるいは短大)は、このような状態の大学から定員割れとは無関係の恵まれた大学まで、さまざまですが、いずれの場合にも、経営と教学の健全な発展をめざし、教育や研究など学事の質を向上させて、社会に貢献することが課題であると言えるでしょう。そのためには、何よりも教職員のFD/SDの在り方が問われますが、このたびの公開講演会では、「いま、私立大学におけるSD(職員の資質開発)をどのように進めるとよいか」に焦点を合わせて、講演と質疑応答を行うことにしました。講師は、SD研究の第一人者の山本眞一(広島大学高等教育研究開発センター長)をお願いいたしました。皆様奮ってご参加いただきますと幸甚に存じます。

■ 講師

山本 眞一 氏 ※広島大学高等教育研究開発センター長

■ 参加方法

事前申込必要 ※必要事項(氏名・フリガナ・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス)を明記のうえ、下記連絡先へFAXまたはメールにてお申し込み下さい。

■ アクセス

【JR山陽本線】 岡山駅から新倉敷駅まで35分

【JR山陽本線・山陽新幹線】 新倉敷駅下車北口より徒歩15分

【山陽自動車道】 玉島インターより5分

■ お問い合わせ先

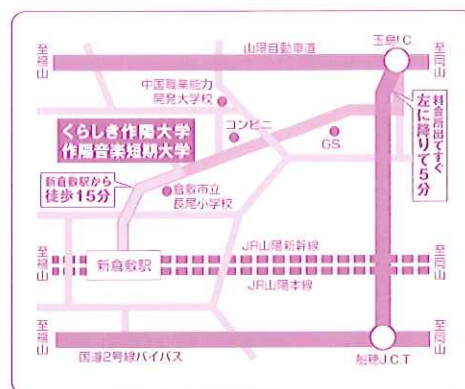
くらしき作陽大学 高等教育研究センター 事務局(担当:深川)

〒710-0292 岡山県倉敷市玉島長尾3515

TEL 086-436-0281

FAX 086-523-0811

E-mail rihe@ksu.ac.jp



文部科学省 平成21年度「大学教育充実のための戦略的連携支援プログラム」選定事業
「岡山オルガノン」の構築 - 学士力・社会人基盤力・地域発信力の融合を目指した教育 -

参加申込書

フリガナ			
氏名			
連絡先	住所	〒	電話
	E-mail		Fax

※複数名の場合は、代表者のお名前と総人数をご記入下さい。



FAX:086-523-0811